

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 11 月 24 日  
東京電力株式会社

## <タービン建屋地下のたまり水の処理>

### 高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の状況

#### [処理設備]

- ・6/17 20:00 放射性物質除去装置の本格運転を開始。
- ・6/24 12:00 淡水化装置(逆浸透膜型)における処理を開始。
- ・6/27 16:20 循環注水冷却を開始。
- ・8/7 16:11 蒸発濃縮装置の本格運用を開始。
- ・8/19 19:33 第二セシウム吸着装置(B系ライン)を起動し、セシウム吸着装置および除染装置との並列運転によるたまり水の処理を開始。19:41 定常流量に到達。
- ・11/23 9:56 淡水化装置(逆浸透膜型)2のNo.2ユニットにおいて、処理水圧力高の警報が発生し、当該ユニットによる処理が自動停止。原因については調査中。  
本ユニットにて、11/18に同事象が発生しているが、11/22の現場確認において外観等に異常がないことを確認したことから、同ユニット出口側のドレンラインの排水を行い、処理水圧力が高いことを示す警報を解除し、11/22 14:00に同ユニットを起動し、運転状況を確認していたもの。
- 11:58 淡水化装置(逆浸透膜型)3のNo.1ユニットを起動。
- ・11/23 12:15頃 停止中の淡水化装置(逆浸透膜型)1A,1Bユニットを通水確認のために起動したところ、これらのユニットの出口側の配管が損傷し、処理水が堰内に漏れいしていることを確認したため、同装置を停止。その後、漏れいは停止(漏れい量は1A:約14リットル、1B:約15リットル)。なお、淡水化処理した水は十分であることから、原子炉注水への影響なし。
- ・11/22～11/23 11/17に水漏れが確認された淡水化装置(逆浸透膜型)の濃縮水移送ラインおよび淡水移送ラインのホースの交換準備が整ったことから、当該ホースの交換を実施。

#### [貯蔵設備]

- ・6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

### トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の移送状況

号機	排出元 移送先	移送状況
2号機	・2号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)]	・11/10 9:10～ 移送実施中
3号機	・3号機タービン建屋 集中廃棄物処理施設[プロセス主建屋]	・11/15 9:25～ 移送実施中
6号機	・6号機タービン建屋 仮設タンク	・11/24 移送予定なし

移送先	移送先の水位状況 (11/24 7:00 時点)
プロセス主建屋	水位: O.P.+ 1,846 mm(水位上昇累計:3,063 mm) 11/23 7:00 から 34 mm 上昇
雑固体廃棄物減容処理建屋(高温焼却炉建屋)	水位: O.P.+ 1,971 mm(水位上昇累計:2,697 mm) 11/23 7:00 から 14 mm 下降

- ・11/24 9:31～ サイトバンカ建屋からプロセス主建屋への移送を開始。

### トレンチ立坑・タービン建屋・原子炉建屋の水位 (11/24 7:00 時点)

	トレンチ立坑	タービン建屋	原子炉建屋
1号機	O.P. <+ 850 mm (11/23 7:00 と同じ)	O.P.+ 3,841 mm (11/23 7:00 から 34 mm 上昇)	O.P.+ 4,230 mm (11/23 7:00 から 19 mm 下降)
2号機	O.P.+ 3,022 mm (11/23 7:00 から 14 mm 下降)	O.P.+ 3,034 mm (11/23 7:00 から 13 mm 下降)	O.P.+ 3,144 mm (11/23 7:00 から 15 mm 下降)
3号機	O.P.+ 3,291 mm (11/23 7:00 から 12 mm 上昇)	O.P.+ 3,068 mm (11/23 7:00 から 13 mm 上昇)	O.P.+ 3,279 mm (11/23 7:00 から 16 mm 上昇)
4号機	-	O.P.+ 3,066 mm (11/23 7:00 から 19 mm 上昇)	O.P.+ 3,080 mm (11/23 7:00 から 12 mm 上昇)

- [3号機]・11/21 10:22～11/24 9:45 復水貯蔵タンクからタービン建屋地下への溜まり水の移送を実施。

<放射性物質のモニタリング>

海水核種分析結果(参考値) 10/24 採取分より、放射能濃度の検出限界値を下げる取り組みを開始。

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5,6号機放水口北側約30m	11/23	8:50	ND	0.10	0.07
福島第一 1~4号機放水口南側約330m	11/23	8:35	ND	0.02	0.02

・その他、11/23に採取した福島県沿岸2地点および11/22に採取した沖合8地点における主要3核種(ヨウ素-131、セシウム-134,137)については全てND。

<使用済燃料プールの冷却> (11/24 11:00時点)

号機	冷却方法	冷却状況	プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中(8/10 11:22~)	17.5
2号機	循環冷却システム	運転中(5/31 17:21~)	19.5
3号機	循環冷却システム	運転中(6/30 18:33~)	18.9
4号機	循環冷却システム	運転中(7/31 10:08~)	26

[2号機]・11/6~ 使用済燃料プール放射性物質除去装置の運転を開始。

[4号機]・11/24 13:31~15:05 ヒドラジン注入を実施(約2m<sup>3</sup>)。

[6号機]・11/15~11/23 取水路ポンプ室底部に堆積した砂等の吸い込みによるポンプ性能低下の防止を目的とした清掃作業を実施。11/23 17:00に補機冷却海水系(A)ポンプの再起動操作を実施したところ、同ポンプが起動直後に自動停止。現在原因について調査中。今後、同ポンプが復旧するまでの間、残留熱除去系(A)ポンプによる原子炉水と使用済燃料プール水の交互冷却を実施する予定。

11/24 補機冷却海水系(A)ポンプの自動停止により、10:23 残留熱除去系(A)ポンプによる原子炉水の冷却を停止し、残留熱除去系(A)ポンプの運転方法の切替を行い、10:41 残留熱除去系(A)ポンプによる使用済燃料プールの冷却を開始(運転方法切替時 原子炉水温度:約26.4、使用済燃料プール水温度:約30)。

<原子炉压力容器への注入・原子炉の状況> (11/24 11:00時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉压力容器下部温度	原子炉格納容器圧力
1号機	淡水注入中 (給水系:約5.6m <sup>3</sup> /h)	39.6	40.4	117.8 kPaabs
2号機	淡水注入中 (給水系:約2.8m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約7.2m <sup>3</sup> /h)	64.5	68.3	111 kPaabs
3号機	淡水注入中 (給水系:約2.2m <sup>3</sup> /h, 炉心スプレイ系:約8.2m <sup>3</sup> /h)	57.5	66.6	101.5 kPaabs

[4号機][5号機][6号機] 特に変化なし。

<その他>

・10/7~ 伐採木の自然発火防止や粉塵の飛散防止を目的として、5,6号機滞留水浄化の水を利用し、散水を継続実施中。

以上